米をめぐる状況について

平成23年4月
総合食料局

平成23年産米の生産数量目標について

○　米の生産数量目標については、毎年の需要に即して設定しており、平成23年産米は前年から▲18万トン減少の 795万トン。
○　また、22年では約4万ha（22万トンに相当）の過剰作付。

年産	生産数量目標 ① 万トン	①を面積換算したもの ② 万ha	実作付面積 ③ 万ha	過剰作付面積 ③－② 万ha	過剰生産数量 （作況100ベース） ④ 万トン
16	857	163	166	3	13
17	851	161	165	4	20
18	833	157	164	7	36
19	828	157	164	7	37
20	815	154	160	5	29
21	815	154	159	5	26
22	813	154	158	4	22
23	▲18万トン 795	150	―	―	―

注1：①の生産数量目標は、集荷円滑化対策による区分出荷（平成18年産）及び消費純増策（～平成19年産）による補正を行った後の数値。
注2：③の実作付面積は、統計公表の水稲作付面積から加工用米・新規需要米等の取組計画認定面積を控除したもの。
注3：④の過剰生産数量（作況100ベース）は、過剰作付面積に全国の平年収量を乗じて換算したもの。

東日本大震災の米生産に与える影響

○　東日本大震災の23年産米に与える影響について現時点で正確に把握することは困難であるが、一定の前提を置けば、被災地では、①地震・津波被害により▲9万トン、②作付制限により▲5万トン程度の生産が減少すると想定。

地震・津波被害

・**津波による農地の被害**は、約2万4千haであり、このうち、**水田は約2万ha**。
・このほか、**液状化等や水利施設の破損が発生**。

⇒▲9万トン程度と想定

原発による被害

・原発の事故に伴う、「警戒区域」、「計画的避難区域」及び「緊急時避難準備区域」で**作付制限**。

⇒▲5万トン程度と想定。

○　津波により流失や冠水等の被害を受けた農地の推定面積

（単位：ヘクタール）

県名	耕地面積（平成22年）	流失・冠水等被害推定面積		推定面積の田畑別内訳の試算	
			被害面積率（%）	田耕地面積	畑耕地面積
青森県	156,800	79	0.1%	76	3
岩手県	153,900	1,838	1.2%	1,172	666
宮城県	136,300	15,002	11.0%	12,685	2,317
福島県	149,900	5,923	4.0%	5,588	335
茨城県	175,200	531	0.3%	525	6
千葉県	128,800	227	0.2%	105	122
合計	900,900	23,600	2.6%	20,151	3,449

平成23年産米の生産数量目標の県間調整について

○　23年産米の生産数量目標について、被災県においては、まず県内の被災により米の生産が困難な地域と生産余力のある地域との間で、市町村間等の調整を行っているところ。
○　このうち、宮城県及び福島県では、県内の調整のみで生産数量目標を満たせないため、国に県間調整を要請。
○　これを受け、国は、生産数量目標の受け手県を募集し、引受けを希望する県の希望数量や条件（対価）を両県に提供。
○　この結果、両県と引受希望県との間で調整が行われ、２．７万トンの県間調整が決定。

県間調整の仕組み

出し手県（被災県）

県内調整

生産数量目標の調整は、県内での調整が基本

【A市】
被災地域
米の生産数量目標
▲○○トン

岩手・茨城

【B市】
受入れ可能な地域
米の生産数量目標
＋○○トン

宮城・福島

県間調整

県内の調整のみで生産数量目標を満たすことが困難な場合

受け手県

米の生産数量目標　＋△△トン

（生産数量目標の引受けに当たり、一定の対価（○○円/トン）を出し手県に拠出するケースが多い。）

本年の県間調整

① 県間調整の希望　**４．６万トン**

宮城県　10,600トン（2,000ha相当）
福島県　35,000トン（6,500ha相当）

② 引受希望との調整結果
１２県と　**２．７万トン※1**

①と②の差　**約2万トン※2**　⇒　今回の被災による全国ベースでの生産減見込み。ただし毎年、過剰作付が一定量存在。

※1　多くの県では、農家の営農計画や農作業の準備が進んでいるため引受けが難しいとしている。

※2　生産目標数量795万トンの0.2%程度。

平成23年産米の生産数量目標の県間調整の結果について

生産数量目標の出し手県

２ 県

宮城県　6,536トン
（10,600トン）

福島県　19,986トン
（35,000トン）

（　）内は当初の調整希望数量

調整数量

合計27千トン

生産数量目標の受け手県

１２ 県

北海道	1,500トン	長野県	902トン
青森県	3,380トン	新潟県	10,280トン
秋田県	6,170トン	石川県	1,370トン
山形県	2,480トン	福井県	100トン
埼玉県	20トン	三重県	20トン
山梨県	100トン	兵庫県	200トン

この県間調整のほか、JA等の単位で、宮城県、福島県の方針作成者*との間で、県をまたいだ生産数量目標の調整の動き

＊食糧法第5条第1項で定める「米穀の生産調整に関する方針」の認定を受けたJA等の生産出荷団体。

平成23年産米の主食用等の需給について

○　23年産米の主食用等の需給については、地震・津波災害や、原発事故等により、▲14万トン程度の供給量の減が見込まれる一方で、県内の市町村間調整や県間調整により供給量の減少分の大宗（12万トン程度）はカバーされる見込み。
○　したがって、当面の米の需給については、特段の支障はないものと考えられる。
○　このほか、国は、23年6月末時点で80万トン程度の備蓄を見込んでおり、これに加え、今後、23年産米の政府買入入札を進めていく予定。

23/24年の主食用等の需給の考え方

（単位：万トン）

		主食用米等
平成23年６月末民間在庫量	A	196
平成23年産米生産数量目標	B	795
災害被害等による消失分	C	▲ 14
作付制限		▲ 5
地震・津波被害による減収		▲ 9
県内市町村間調整・県間調整による増加分	D	12
平成23/24年主食用等供給可能量計　Ｅ＝Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ		989
平成23/24年主食用等需要量	F	802
平成24年６月末民間在庫量	Ｇ＝Ｅ－Ｆ	187
（直近５カ年の中庸３年平均の民間在庫）		（190 程度）

政府備蓄米の在庫見込み

23年6月末時点：80万トン程度
（23年3月末備蓄量82万トン＋22年産契約量10万トン
－地震津波被害分12万トン程度）
※被害数量分については現在精査中であり、今後変動の可能性がある。

23年産米の政府買入入札の再開

4月20日（水）：第2回入札公告
4月28日（木）：第2回入札実施

【参考】
第1回入札（2月25日。約5万トン落札済）

飼料用等向けに市場隔離している22年産米

米穀機構が過剰米基金321億円で買入れた22年産米の飼料用米未販売数量（13万トン程度）

平成23年産米の都道府県別生産数量目標の設定について

○ 22年産米と23年産米の生産数量目標の比較

	22年産米の生産数量目標		23年産米の生産数量目標		前年産との差		
		面積換算値		面積換算値		削減率	面積換算値
	トン	ha	トン	ha	トン	%	ha
北海道	604,510	112,990	584,180	109,190	▲ 20,330	▲ 3.4	▲ 3,800
青　森	267,300	46,090	262,950	45,340	▲ 4,350	▲ 1.6	▲ 750
岩　手	295,240	55,390	282,020	52,910	▲ 13,220	▲ 4.5	▲ 2,480
宮　城	382,210	72,120	367,950	69,420	▲ 14,260	▲ 3.7	▲ 2,700
秋　田	461,870	80,610	440,420	76,860	▲ 21,450	▲ 4.6	▲ 3,750
山　形	381,170	64,170	368,930	62,110	▲ 12,240	▲ 3.2	▲ 2,060
福　島	365,020	67,970	363,680	67,720	▲ 1,340	▲ 0.4	▲ 250
茨　城	355,390	68,340	356,480	68,550	1,090	0.3	210
栃　木	321,790	59,700	323,420	60,000	1,630	0.5	300
群　馬	83,250	16,850	81,860	16,570	▲ 1,390	▲ 1.7	▲ 280
埼　玉	161,280	32,710	161,020	32,660	▲ 260	▲ 0.2	▲ 50
千　葉	262,150	49,180	259,450	48,680	▲ 2,700	▲ 1.0	▲ 500
東　京	930	230	780	190	▲ 150	▲ 16.1	▲ 40
神奈川	14,940	3,060	14,890	3,040	▲ 50	▲ 0.3	▲ 20
新　潟	557,830	103,490	548,380	101,740	▲ 9,450	▲ 1.7	▲ 1,750
富　山	206,730	38,640	195,980	36,630	▲ 10,750	▲ 5.2	▲ 2,010
石　川	132,430	25,520	129,970	25,040	▲ 2,460	▲ 1.9	▲ 480
福　井	136,060	26,320	133,410	25,800	▲ 2,650	▲ 1.9	▲ 520
山　梨	28,750	5,260	28,790	5,260	40	0.1	0
長　野	205,900	33,050	202,310	32,470	▲ 3,590	▲ 1.7	▲ 580
岐　阜	122,770	25,160	120,650	24,720	▲ 2,120	▲ 1.7	▲ 440
静　岡	87,390	16,770	87,430	16,780	40	0.0	10
愛　知	144,250	28,450	142,540	28,110	▲ 1,710	▲ 1.2	▲ 340
三　重	150,260	30,050	150,590	30,120	330	0.2	70

	22年産米の生産数量目標		23年産米の生産数量目標		前年産との差		
		面積換算値		面積換算値		削減率	面積換算値
	トン	ha	トン	ha	トン	%	ha
滋　賀	174,460	33,680	169,410	32,700	▲ 5,050	▲ 2.9	▲ 980
京　都	80,720	15,800	79,650	15,590	▲ 1,070	▲ 1.3	▲ 210
大　阪	28,000	5,680	27,810	5,620	▲ 190	▲ 0.7	▲ 60
兵　庫	193,010	38,300	190,970	37,890	▲ 2,040	▲ 1.1	▲ 410
奈　良	43,630	8,500	43,890	8,560	260	0.6	60
和歌山	37,130	7,530	37,050	7,480	▲ 80	▲ 0.2	▲ 50
鳥　取	72,360	14,080	71,400	13,890	▲ 960	▲ 1.3	▲ 190
島　根	98,000	19,250	96,640	18,990	▲ 1,360	▲ 1.4	▲ 260
岡　山	167,230	31,790	167,350	31,820	120	0.1	30
広　島	138,090	26,400	132,980	25,430	▲ 5,110	▲ 3.7	▲ 970
山　口	121,630	24,130	113,810	22,580	▲ 7,820	▲ 6.4	▲ 1,550
徳　島	60,880	12,840	60,850	12,840	▲ 30	▲ 0.0	0
香　川	76,490	15,330	73,550	14,740	▲ 2,940	▲ 3.8	▲ 590
愛　媛	79,680	16,000	76,900	15,440	▲ 2,780	▲ 3.5	▲ 560
高　知	52,070	11,340	52,800	11,500	730	1.4	160
福　岡	197,350	39,550	191,750	38,430	▲ 5,600	▲ 2.8	▲ 1,120
佐　賀	152,220	28,880	143,180	27,170	▲ 9,040	▲ 5.9	▲ 1,710
長　崎	67,120	14,160	65,800	13,820	▲ 1,320	▲ 2.0	▲ 340
熊　本	207,080	40,210	202,020	39,230	▲ 5,060	▲ 2.4	▲ 980
大　分	126,910	25,230	123,860	24,620	▲ 3,050	▲ 2.4	▲ 610
宮　崎	102,940	20,880	100,130	20,230	▲ 2,810	▲ 2.7	▲ 650
鹿児島	120,360	25,130	117,020	24,430	▲ 3,340	▲ 2.8	▲ 700
沖　縄	3,210	1,040	3,090	1,000	▲ 120	▲ 3.7	▲ 40
全　国	8,129,990	1,537,850	7,949,990	1,503,910	▲ 180,000	▲ 2.2	▲ 33,940

注：22年産米の生産数量目標は、都道府県間調整前の数値。

平成22年産米における都道府県別の需給調整の取組状況

都道府県名	生産数量目標 ①	①を面積換算したもの ②	全水稲作付面積 ③	加工用米面積 ④	新規需要米等面積 ⑤	主食用水稲作付面積 ⑥=③-④-⑤	⑥-② ⑦	(参考)平年ベースの過剰生産数量 ⑧	作況指数 ⑨
	トン	ha	ha	ha	ha	ha	ha		
北海道	604,510	112,990	115,100	2,028	676	112,396	▲ 594	▲ 3,179	98
青森	267,300	46,090	50,400	2,227	1,101	47,072	982	5,693	100
岩手	295,240	55,390	57,600	1,595	1,195	54,810	▲ 580	▲ 3,091	104
宮城	382,210	72,121	76,100	1,352	2,928	71,820	▲ 301	▲ 1,594	103
秋田	461,870	80,703	92,800	8,179	2,342	82,279	1,576	9,032	93
山形	381,170	64,170	69,700	2,748	1,673	65,279	1,109	6,589	100
福島	365,020	68,025	81,900	1,125	1,412	79,362	11,338	60,884	103
茨城	355,390	68,340	78,300	1,794	1,096	75,410	7,070	36,765	100
栃木	321,790	59,700	65,800	1,586	2,301	61,913	2,213	11,929	99
群馬	83,250	16,850	18,500	676	555	17,269	419	2,072	82
埼玉	161,280	32,857	36,100	99	592	35,408	2,551	12,577	86
千葉	262,150	49,180	62,200	601	798	60,801	11,621	61,938	102
東京	930	230	179	−	0	179	▲ 51	▲ 208	97
神奈川	14,940	3,060	3,220	−	5	3,215	155	758	98
新潟	560,485	104,243	119,600	7,453	3,501	108,647	4,403	23,734	97
富山	206,730	38,640	39,900	1,414	356	38,129	▲ 511	▲ 2,733	101
石川	132,430	25,551	26,600	987	146	25,467	▲ 84	▲ 435	101
福井	136,060	26,320	27,000	745	196	26,060	▲ 260	▲ 1,346	100
山梨	28,750	5,260	5,300	18	18	5,264	4	24	97
長野	205,900	33,088	34,800	512	281	34,007	918	5,722	98
岐阜	122,755	25,158	25,500	161	631	24,709	▲ 450	▲ 2,195	97
静岡	87,390	16,797	17,900	92	477	17,332	535	2,785	98
愛知	144,265	28,453	31,200	308	318	30,573	2,120	10,751	98
三重	150,260	30,110	31,300	411	350	30,539	429	2,145	100

都道府県名	生産数量目標 ①	①を面積換算したもの ②	全水稲作付面積 ③	加工用米面積 ④	新規需要米等面積 ⑤	主食用水稲作付面積 ⑥=③-④-⑤	⑥-② ⑦	(参考)平年ベースの過剰生産数量 ⑧	作況指数 ⑨
	トン	ha	ha	ha	ha	ha	ha		
滋賀	174,460	33,680	33,400	606	304	32,489	▲ 1,191	▲ 6,169	100
京都	80,720	15,810	15,800	77	70	15,653	▲ 157	▲ 801	99
大阪	28,000	5,680	5,820	0	5	5,815	135	670	98
兵庫	193,010	38,327	39,000	522	357	38,121	▲ 206	▲ 1,037	96
奈良	43,630	8,519	9,400	2	72	9,326	806	4,136	98
和歌山	37,130	7,536	7,620	−	3	7,617	82	404	99
鳥取	72,360	14,096	14,600	86	408	14,107	11	56	99
島根	98,000	19,250	19,900	180	557	19,163	▲ 87	▲ 442	95
岡山	167,230	31,790	34,300	226	633	33,441	1,651	8,683	97
広島	138,090	26,400	26,500	217	237	26,046	▲ 354	▲ 1,853	98
山口	121,630	24,130	24,000	0	130	23,870	▲ 260	▲ 1,308	97
徳島	60,880	12,860	13,700	−	247	13,453	593	2,811	99
香川	76,490	15,331	15,300	−	50	15,250	▲ 81	▲ 404	101
愛媛	79,680	16,000	15,900	−	78	15,822	▲ 178	▲ 888	99
高知	52,070	11,383	13,500	2	423	13,075	1,693	7,770	98
福岡	197,350	39,550	40,400	428	992	38,980	▲ 570	▲ 2,846	97
佐賀	149,565	28,379	28,100	107	285	27,708	▲ 671	▲ 3,538	94
長崎	67,120	14,160	14,200	20	238	13,942	▲ 218	▲ 1,036	94
熊本	207,080	40,210	43,500	306	4,110	39,084	▲ 1,126	▲ 5,799	99
大分	126,910	25,230	25,700	37	1,356	24,308	▲ 922	▲ 4,639	98
宮崎	102,940	20,880	23,200	62	3,167	19,971	▲ 909	▲ 4,500	100
鹿児島	120,360	25,130	25,600	338	853	24,409	▲ 721	▲ 3,453	100
沖縄	3,210	1,040	959	−	50	909	▲ 131	▲ 406	95
全　国	**8,129,990**	**1,538,697**	**1,657,000**	**39,327**	**37,573**	**1,580,101**	**41,400**	**219,420**	**98**

注1：①は県間調整後の数値。
注2：③は統計部公表「平成22年産水稲の作付面積及び9月15日現在における作柄概況」の作付面積（青刈り面積含む）。
注3：新規需要米等面積は、新規需要米認定面積のほか、新規需要米扱いとなっていない青刈り分を含む。
注4：ラウンドの関係で内訳と合計が一致しない場合がある。